

# 高知県労連が派遣切り等で労働局交渉

2008年12月9日

高知県労連は12月9日、いま全国的に大きな社会問題となっている「派遣切り」「内定取り消し」問題などで高知労働局職業安定課との話し合いを行いました。

県労連からは高橋委員長、田口書記長ら9名、労働局からは岩川職業安定課長ら6名が出席しました。

まず、派遣切り等の実態把握については、「県労連の指摘の通り厳しい雇用情勢であるとの認識の下に、各ハローワークを通じて実態把握に努めているが、派遣切りについては報告が上がっていない。ただし、期間従業員61名の解雇の報告が上がっている。いわゆる2009年問題（来年3月に製造業の派遣制限期間の3年に到達する企業が多く発生する）での派遣契約の解除については把握していない」、「12月3日に派遣先、派遣元を集めたセミナーを開催し、適正な派遣労働の実施について周知した」という回答でした。

しかし、61人の中に労働契約が反復更新されたケースがあるかどうかの把握ができておらず、より詳しい実態把握を求めました。更に、その場合には「整理解雇の4要件」が適用されるのできびしく指導することもあわせて求めました。

派遣切りについては、約30人の派遣労働者の解雇のケースや来年3月に派遣契約を解除する計画について県労連として把握している事実を挙げ、待ちの姿勢では不十分であり、派遣先、派遣元への立ち入り調査を行うよう求めました。

これに対して局側は、「雇用対策法などで30人以上の大規模解雇の報告義務を定めているが、高知県内は小規模事業所が多い。また、県外本社の派遣会社の場合は、本社の所在地に報告が行われる。県労連の言われる趣旨は分かるので、実効ある実態把握については検討したい」との回答でした。

派遣切りに関する自由法曹団の見解も示し、整理解雇の4要件が適用されるとの県労連の指摘に関しては、「趣旨は理解できる。そのような立場で指導していきたい」と回答しました。

高校生の内定取り消し問題については、「県外企業に内定が決まっていた生徒が1人取り消しになった事実はつかんでいる」、「県労連が言われるとおり、内定によって雇用契約が成立しているとの立場であり、今後も高知県高等学校就職対策連絡協議会などで連携をとりながら実態把握をし、もしあれば取り消しをしないよう指導する」との回答でした。

また、「内定で雇用契約が成立していることを学校現場、生徒、父母に周知徹底すべき」、さらに「労働基本権の学習を強化すべき」との要請に対しては、「連絡協議会等を通じてなお一層周知したい。権利学習は、局として出前授業という形で行っているが、更に努力したい」と回答しました。

話合いの2点目である労働者保護の立場からの労働者派遣法の改正については、「強く求めがあったということを本省へ伝える」と回答がありました。

3点目の雇用保険の受給要件を6ヶ月の加入から12ヶ月に改悪した問題では、「県下で数百人の適用減少があった」「その中には多くの非正規労働者が含まれると推測される」「業種としては、建設業、公務が多い」と状況の報告がありました。また、「新たな雇用対策で県労連の要請の趣旨での見直しも検討されている」「なお、要望のあったことは本省に伝える」という回答でした。

県労連からは、「12ヶ月への改悪自体が、非正規への仕打ちそのものであった」と厳しく指摘し、早急に元の6ヶ月に戻すよう求めました。

最後の日雇労働求職給付金の受給手続きについては、「企業への周知は図っている」「現在手帳の発行はゼロ」「高知の場合、派遣であっても週20時間を越えるケースが多いのではないかと労働局は回答しました。

県労連からは、「20時間を下回る労働者は少ないだろうということは推測できるが、企業だけではなく労働者本人への周知の努力もすべき」「20時間を越えているケースでは、雇用保険への加入をしているかどうかのチェックを厳密にすべき」と求めました。

また、労働者から雇用保険料を取りながら、会社が雇用保険の適用手続きを取っていないケースがある問題で、「労働者にはまったく非はない。その場合のさかのぼり救済が2年であるのはおかしい。全期間さかのぼって救済すべき」「詐欺罪に当たる。厳しく指導し、必要があれば告発すべき」「雇用保険料の納付の際に労働者名簿を提出させる仕組みにし、実際の届出名簿との凸合をすべき」と追及しました。これに対しては「意見は本省に伝える」と回答しました。

全体としては、雇用情勢の厳しさ、とりわけ非正規労働者へのしわ寄せの問題では、共通認識が築けた交渉となりました。

労働行政としての努力の姿勢を評価する一方、待ちではなく攻めの行政で未然に「派遣切り」「非正規労働者へのしわ寄せ」「内定取り消し」を防ぐこと、制度の不備、不十分さについては積極的に改善することを強く求めました。